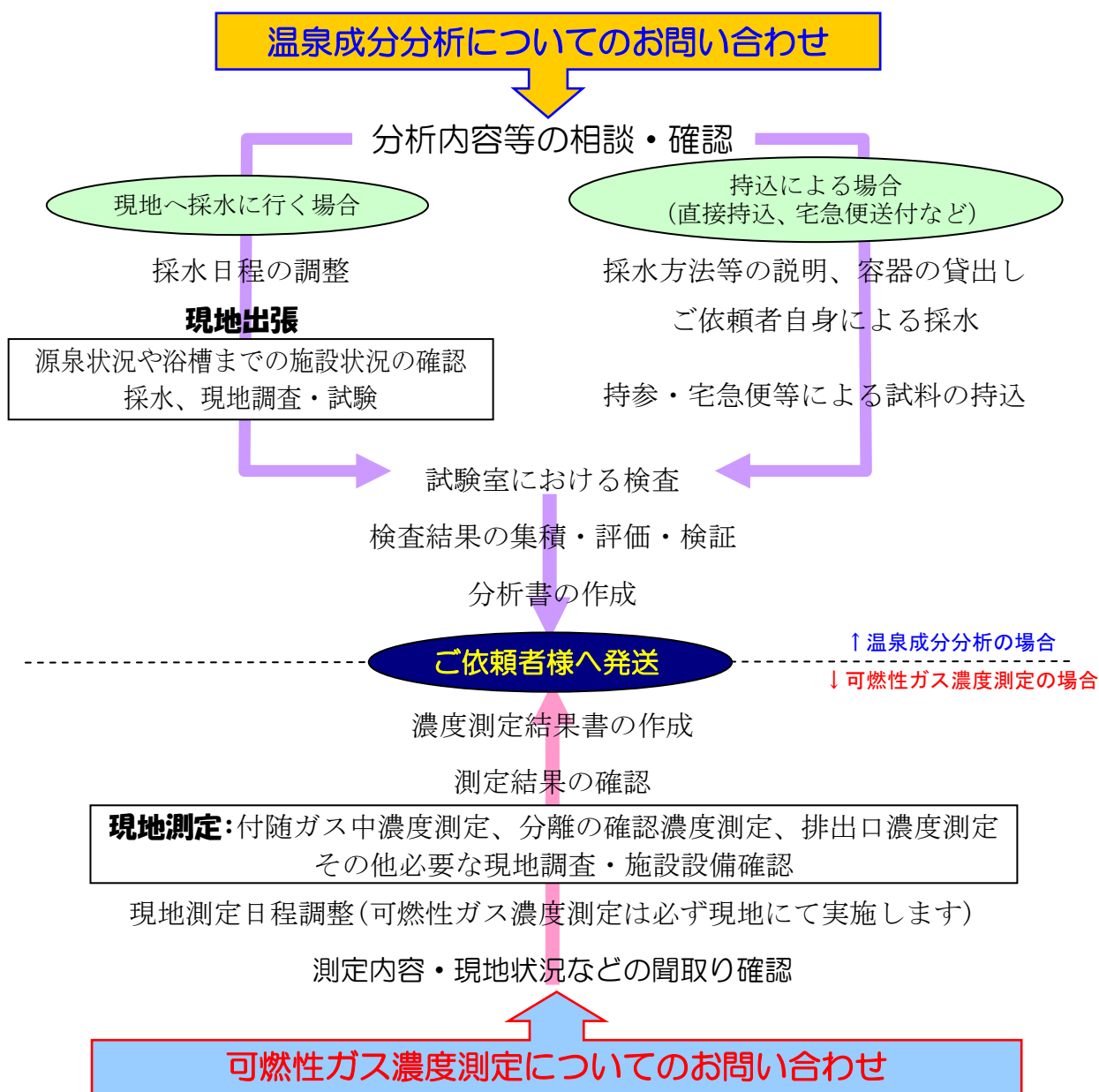


## ご依頼・分析の流れ(まずはお気軽にお問い合わせください!)



### お願い(\*1~3は成分分析、\*4~7はガス濃度測定)

- \*1 浴場等へ掲示するために行う温泉分析(温泉分析書として発行する場合)は必ず、こちらより現地へ出向き採水します。(泉温・湧出量の測定、試験室へ持ち帰るまでに变化してしまう可能性のある成分の測定・現地処理を行います)
- \*2 現地にて採水を行ってから(または持込により試料が届いてから)結果書がお手元に届くまで、およそ2週間程度必要です。他の分析の依頼状況にもよりますが、これより日数を要する場合があります。又、できるだけ短期間で結果書をご希望の場合はご相談ください。
- \*3 搬入(持込)試料による温泉分析の結果書には「資格の有無」・「泉質」の記載はできません。
- \*4 測定時には、バルブの操作、配電盤の操作、鍵の開閉などの作業が伴うことがあります。破損等によるトラブルを避けるため、このような操作をできる方の立会・協力のもとで測定を行います。
- \*5 源泉の状態によっては(特に動力揚湯の場合)前日もしくは当日の朝から準備(連続揚湯してもらうなど)していただくこともあります。営業等に支障が出る場合はご相談させていただきます。
- \*6 源泉から利用施設までの配管・設備系統を把握する必要があります。系統図など拝見させていただくことがあります。
- \*7 日常出入りしない源泉・貯湯タンク等のある屋内へ入ることは、安全確認済みの場合を除きお控えください。酸欠や有毒ガス中毒の可能性があり大変危険です。また、貯湯タンク等のマンホールを覗く行為も同様です。さらに火気のご使用にもご注意ください。